



平成 18 年 11 月 8 日

各 位

会 社 名 共 立 印 刷 株 式 会 社
代表者の役職名 代表取締役社長 野田 勝憲
(コード番号 7838 東証第二部)
問 合 せ 先 取締役管理統括 木村 純
電 話 番 号 03-5248-7800

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 18 年 5 月 15 日の決算発表時に公表しました平成 19 年 3 月期中間業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 19 年 3 月期個別中間業績予想数値の修正 (平成 18 年 4 月 1 日～平成 18 年 9 月 30 日)

(単位：百万円)

	売 上 高	経常利益	中間純利益
前 回 発 表 予 想 (A) (平成 18 年 5 月 15 日発表)	15,100	930	520
今 回 修 正 予 想 (B)	16,952	1,172	683
増 減 額 (B - A)	1,852	242	163
増 減 率 (%)	12.3	26.0	31.3
(ご参考) 前期 (平成 18 年 3 月期中間) 実績	14,920	951	543

2. 修正の理由

個別中間業績予想について、売上高 16,952 百万円 (12.3%増)、経常利益 1,172 百万円 (26.0%増)、当期純利益 683 百万円 (31.3%増) と平成 18 年 5 月 15 日の決算発表時に公表いたしました期初予想値を上回る見込みです。売上高につきましては商業印刷物の増加によるものです。受注単価の下落傾向は、依然、続いておりますが、収益向上プロジェクト、工場稼働プロジェクト等の社内活動により、当社の保有する設備にマッチする受注活動を効率的に展開した結果、流通チラシ及び通販カタログ等の商業印刷物の受注が増加いたしました。又、この売上高の増加に伴い、印刷、加工・製本の内製化の促進、生産性の向上、原価管理の徹底により経常利益及び中間純利益も期初予想値を上回る見込みです。

また、連結・個別ともに中間決算発表は、平成 18 年 11 月 10 日の発表を予定しております。

なお、上期業績につきましては、予想を上回りましたが、現時点における通期業績予想につきましては、個別業績予想 (平成 18 年 5 月 15 日発表) と連結業績予想 (平成 18 年 8 月 10 日発表) とも変更を致しません。

※ 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料の発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後のさまざまな要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

以上